

地球環境基金助成事業の進捗状況

今年度で助成の3年目を迎える地球環境基金助成事業、「地域連携型ファイバーリサイクル活動の自立促進事業」では、福島県内を中心とする各地の古着回収拠点を繋いだ古着回収事業の今後を見据えて、評価のとりまとめを開始しています。

地域によっては、3.11大震災の影響により古着の回収どころではなくなってしまった地域もありました。しかし、大震災後の救援体制がこの連携の中で生まれるといったこともありました。地域を越えた市民活動のネットワークという意味での本事業の意義の再確認が出来ればと思っています。

そして、県外各地で独自にファイバーリサイクル活動に取り組む団体の工夫を学び、取り入れることにもチャレンジしようとしています。その第1弾として、7月28日には名古屋市に本部を置くNPO法人中部リサイクル運動市民の会を訪問し、マスコミとも連携した資源回収システムやエコロジーセンターRe☆倉庫の運営等について、学ばせて頂きました。

また、新たに福島市内の桜の聖母短期大学構内にも古着回収ボックスが設置されました。大学との連携により新しい形のファイバーリサイクルネットワークが生まれることを期待したいと思います。

被災者支援チャリティバザーと「衣」から始まる再生フェア開催

8月17日(水)～19日(金)の3日間に渡り福島県緊急雇用創出基金事業「ファイバーリサイクル推進業務」の一環として開催された、チャリティバザーと「衣」から始まる再生フェア(市共催)。会場となった小名浜さんかく倉庫・潮目交館では、地震と津波で壊れた跡が残る館内での会場セッティングとなりました。当日は水戸・JR東労組の方達がボランティアとして参加して下さいました。

今回のイベントはピープルによるバザー・リメイク品の販売・着物フェア・手芸教室、またいわき折り紙会による工作教室「ひまわりプロジェクト」、そして「整体マッサージ」等々、被災者支援へ結びつくための内容となりました。初日からたくさんの方々会場に足を運んで下さり、その賑わいは最終日まで途絶えませんでした。小名浜地区復興支援ボランティアセンターによる震災写真の展示コーナーでは、津波・被害の写真の1枚1枚じっくりと目に焼きつけて帰られるお客さんの姿が実に印象的でした。また、いわき海星高校のじゃんがらチームの演奏披露には、会場に居合わせた誰もが胸を打たれました。



私達メンバーにとって震災後初のイベントが無事終了し、なんともいえない充実感や達成感でいっぱいでした。今回のバザーの売り上げは3日間で166,500円でした。この収益金は被災者支援のために使わせて頂く事となっております。復興へ向けて一歩前進できたと実感します。

「再生」…その題のとおり、いわき・小名浜が復興し始めたことを告げるイベントとなりました。皆さん本当にありがとうございました。

母さんのお弁当事業

本会では、今回の大震災で被災し仕事を失ってしまった方々の生活再建の一貫として宅配弁当のお店「母さんのお弁当」をスタートさせました。

赤い羽根の中央募金会に助成申請をしていましたが、6月に採択されました。こうしたケースは珍しいということで全国的に注目されているようです。

被災者が多く住んでおられる雇用促進住宅や仮設住宅などを中心に注文を頂いておりますが、今後は小名浜地区の復旧工事現場等で働く皆様の注文にも応えていきたいと考えております。1個400円と手頃な価格です。肉と魚の2種類のお弁当は家庭の味、母さんの味と、評判は上々です。皆様のご支援ご協力お願いいたします。

古着 きみのぞみ めぐりめぐって 僕の服

平成17年度第3回いわき子ども環境賞コンクール 環境標語入賞作品 平第一中学校 荒川由里加さん

がんばっぺ!いわき市民復興祭

東日本大震災からの復興に向け、「がんばっぺ!いわき市民復興祭」が下記の日程で開催されます。これまでいわき市内で別々に開催されていた「いわき大物産展」「いわき産業祭」「いわきおどり」を同時開催。さらに双葉郡の伝統芸能を披露するなど2日間にわたり様々な企画が組まれており、癒しと元気を与えるイベントとして期待されています。

日時 10月1日(土)～2日(日) 午前10時～17時
会場 21世紀の森公園
主催 いわき市民復興祭実行委員会

「がんばっぺ!フリーマーケット」参加者募集

またグリーンスタジアムを囲む形で100件を越すフリーマーケットを開催します。名付けて「がんばっぺ!フリーマーケット」。フリーマーケットに関しては参加者募集から実施までピープルが取り組むことになりました。なお参加申込要項は各支所及び地域の公民館等に設置してありますので、必要事項を記入のうえ郵送でお申込みください。応募者多数の場合は抽選となります。

被災者チャリティバザー&フリーマーケット

本会では毎年4月から10月までの7ヶ月間、小名浜港の1・2号埠頭間の広場でフリーマーケットを開催してきました。イベントとして定着し、多くの市民や観光客で賑わう人気のスポットでした。

23年度のフリーマーケット出店申込締め切りが3月15日。80件近い応募がありましたが、直前に起きた3.11の大震災で会場となる港湾施設は大きく損傷。応募された皆様には止むなく中止のお知らせをしたところ。この「これに代わるものを作って欲しい」という声が多く寄せられ、検討の結果、いわき市中央台ニュータウンセンタービルの駐車場で開催できる事になりました。海に面していないだけに、冬季間も開催できるメリットがあり、周囲の仮設住宅に入居された被災者の方々をはじめ、地域の皆さんに楽しんでいただけるイベントとして定着するよう取り組んでまいりますので宜しくお願いいたします。

★日程 8/28・9/25・10/23・11/27・12/25・1/29・2/26・3/25(何れも日曜日)★時間 午前10時～午後4時
★会場 いわき中央台ニュータウンセンタービル駐車場

研修受け入れ再開!

福島県立高等学校の先生になって1年目の方々を対象とする「企業体験・社会奉仕体験」の受け入れ先として依頼を受け、7月6日午後、30名近くの先生方に本会での古着の仕分け活動あたって頂きました。

震災後の救援物資などを含め、膨れ上がった古着倉庫の状況に様に驚いた表情を見せた先生方でしたが、2時間ほどの作業の中で熱心に仕分けを行って下さいました。

震災後、暫く受け入れを中断していたボランティア研修受け入れも再開。9月には中央台北中学校・小名浜第二中学校の生徒さんたちによる体験も予定されています。

イベントカレンダー

- 9月1日(木) 上荒川ヨークベニマルついたちバザー
- 25日(日) 被災者支援チャリティバザー&フリーマーケット
- 10月1日(土) 上荒川ヨークベニマルついたちバザー
- 1～2日(土/日) がんばっぺ!いわき復興祭フリーマーケット(21世紀の森公園)
- 23日(日) 被災者支援チャリティバザー&フリーマーケット
- 11月1日(火) 上荒川ヨークベニマルついたちバザー
- 27日(日) 被災者支援チャリティバザー&フリーマーケット

私たちの活動を会員として支えて下さい。会費納入をよろしくお願ひ致します。

会費：活動会費(実際に活動に参加される方と、会報の講読という形で支援して下さる方) 2,000円/年

賛助会員(資金的な面から支えて下さる方と法人・団体会員) 10,000円/年

郵便振替(02110-0-24908)でお送りください。